

## 製作人材・図書館サービス人材の育成を目的とした研修一覧

(令和2年度)

No.	省庁名	区分(館種)	実施主体	研修名	対象者	規模	概要	実施時期	備考
1	文部科学省	公立図書館	(公社)日本図書館協会	障害者サービス初級講座	都道府県立・政令指定都市立図書館の司書・職員	180人	「障害者サービスの基本理念」、「障害者理解と接し方、配慮」など障害者サービスに関する初級的な講座	R2.11.17-12.14	Web形式委託事業
2	文部科学省	公立図書館 点字図書館	公共図書館で働く視覚障害職員の会(なごや会)	ピアサポートができる司書等育成研修会	公立図書館等・点字図書館で働く視覚障害のある職員、公立図書館等で働くことを希望する視覚障害者	55人	①公立図書館等、点字図書館の視覚障害のある職員の専門性の向上、スキルアップ ②公立図書館等で働く障害のある職員増加の促進	R3.1.25-1.26	委託事業
3	国立国会図書館	公立図書館 大学図書館	国立国会図書館・日本図書館協会	障害者サービス担当職員向け講座	公立図書館、大学図書館等で障害者サービスを担当する司書・職員	90人	「障害者サービスと読書/バリアフリー法」、「障害者サービス資料の探し方」、「著作権法と障害者サービス」、「聴覚障害者へのサービス」等の障害者サービスに中級的な講座	R2.12.15-R2.12.16	Web形式

(令和3年度予定)

No.	省庁名	区分(館種)	実施主体	研修名	対象者	規模	概要	実施時期	備考
1	文部科学省	学校図書館 (公立図書館)	—	—	司書教諭、学校司書、職員、ボランティア	—	読書/バリアフリーに関する初級的な講座	—	委託事業
2	文部科学省	公立図書館 点字図書館	—	—	公立図書館等・点字図書館で働く視覚障害のある職員、公立図書館等で働くことを希望する視覚障害者	—	①公立図書館等、点字図書館の視覚障害のある職員の専門性の向上、スキルアップ ②公立図書館等で働く障害のある職員増加の促進	—	委託事業
3	国立国会図書館	公立図書館 大学図書館	—	障害者サービス担当職員向け講座	公立図書館、大学図書館等で障害者サービスを担当する司書・職員	—	図書館における障害者サービスの基礎的な知識および技術の習得を目的とする講座	—	

(参考)

上記のほか、各地方自治体や点字図書館等が実施主体となり、図書館の製作人材である点訳・音訳をする者の養成研修を実施している(厚労省)とともに、中堅の司書等を対象に国が実施(委託含む)している「図書館司書専門講座」、「新任図書館長研修」、「図書館地区別研修」(6箇所)等において、読書バリアフリー法及び基本計画の内容等を取り扱っている(文科省)。